



解 答 速 報

東海大学医学部(1日目) 英語

2025年 2月 2日実施

	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12
	エ	イ	エ	ウ	ウ	ウ	イ	イ	ア	エ	イ	ア
1	問 13											
	1	2	3	4								
	F	F	F	T								
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
	エ	エ	エ	ウ	ア	エ	ウ	イ	イ	ウ		
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
	ウ	エ	ア	ウ	イ	エ	イ	ア	イ	ウ		
4	1	2	3	4	5	6	7	8				
	イ	ウ	ア	イ	エ	エ	ア	イ				
5	問 1	問 2	問 3	問 4	6	(1)	(2)	(3)	(4)			
	エ	ウ	エ	ア		ウ	ウ	イ	エ			
7	(1) 彼の保有していた金の量を、今日の価格で換算すると、彼の純資産は現代のどの億万長者の資産よりもはるかに多いだろう。											
	(2) 彼の探検隊がその目的地に到着していたならば、世界史がいかに異なる形で展開していたのかを知るすべはない。 (別解) 彼の遠征がその目的地に到達していたなら、世界の歴史にどれほど異なった展開が待っていたのかは知る由もないのだ。											
8	(1) However, since long sleep is often a symptom of brain disease or other health problems, it could be said that too long sleep is a consequence rather than a cause of poor health. (別解) However, long hours of sleep are often a sign of brain disease or other health problems, indicating that they are a result of ill health rather than its cause.											
	(2) This is because continuous sleep deprivation is associated with weight gain; therefore, it makes sense for those who plan to go on a diet to do what they can do to improve their sleep habits. (別解) The reason for this is that consistent lack of sleep has something to do with increase in body weight. Thus it would be sensible for those who are trying to go on a diet to take steps to improve their sleeping habits.											

1

問1 「第1段落の目的は、_____ことである」

正解は、エ「ほとんどの人々が知らない、果物や野菜の近年の品質の低下を示す」。同段落最終文を参照する。その意味内容は「そのスローガンは今や人々の意識の一部になっているが、ここ30年にわたり研究者は意外なそしてはるかに知られていない問題を明らかにするようになった。すなわち私たちの食卓に出てくる生産物の品質の低下である」となる。

問2 「第2段落によれば、テキサス大学の研究は_____」

正解は、イ「果物や野菜の栄養に関してほぼ半世紀にわたるデータを調べた」。同段落第1文を参照する。そのおよその意味内容は「1950年から1990年まで毎年集められたデータに基づいた2004年のテキサス大学の研究によると、アメリカにおいて栽培されている果物や野菜の栄養価は最大で38%も下落したことがわかった」である。本文で示されているデータ収集の期間は40年であり、選択肢中の“nearly half a century”の記述に合致する。

問3 「第2段落によれば、_____」

正解は、エ「果物や野菜の炭水化物の割合はいまや増加している」。同段落最終文を参照する。その意味内容は「彼は、農作物の炭水化物は増えてきているが栄養素は下がっている『ジャンクフード効果』としてこの現象を説明している」。選択肢エでは、“fruits and vegetables”としているが、広く“crops”に含まれると考えられ、正解と考えられる。

問4 「第3段落によれば、_____」

正解は、ウ「現代の農法は土中の微生物に害を及ぼす可能性がある」。同段落第2文を参照する。その意味内容は「単一農法や合成肥料の使用といった収穫高を増やすことを目的とした現代の農法は、植物が単一栄養素や植物性化学物質を吸収するのを助ける土中の微生物に害を与える」である。この内容と選択肢ウは合致する。

問5 「第3段落によれば、ルイス・ジスカの2018年の研究は_____」

正解は、ウ「二酸化炭素濃度と稲の大きさの間の正の相関関係を発見した」。ルイス・ジスカの行った研究の結果が書かれている同段落最終文を参照する。その意味内容は「高濃度の二酸化炭素下で栽培された稲は比較的大きくなったのだが、収穫されたコメは低濃度の二酸化炭素下で栽培されたものよりも、含まれるタンパク質は10%、鉄分は8%、そして亜鉛は5%減った」である。二酸化炭素濃度が高い環境のほうが、稲が大きくなったということは、二酸化炭素濃度と稲の大きさの間に正の相関関係があるといえる。

問6 「第4段落によれば、_____」

正解は、ウ「アメリカ政府は、将来的な医療費削減の方法として、生鮮食品プログラムを支援している」。根拠となるのは第4段落第4文である。それによると、アメリカ政府が2023年の「食は薬」イニシアチブのようなプログラムを公的に財政支援して、一般大衆が生鮮食品を手にする機会を増やそうとしていることが読み取れる。アは「慢性病を抱える人々の医療手当てにアメリカ政府は1年あたり4.3兆ドルを費やしている」だが、第4段落第5文によれば慢性病をもつ人々にかかる医療費はアメリカの医療予算4.3兆ドルのおよそ9割とあるので、誤り。イは『「食は薬」イニシアチブは民間企業や個人の寄付によって十分な財政支援を受けている』だが、第4段落に該当する記述はない。エは「デヴィッド・モンゴメリーは、植物の栄養と人間の栄養が結び付いてい

るという見解に異議を唱えた」だが、第4段落第2文によると、モンゴメリーの主張は、私たちの体調は私たちが食べるものを反映しているということであるのがわかる。したがって誤り。

問7 「第5段落によれば、biofortification について正しくないのはどれか」

正解は、イ「収穫後にビタミンが作物に加えられる」。第5段落第2文で、栄養価の強化 (fortification) は収穫後に栄養素が作物に加えられるものであるのに対し、生物学的栄養強化 (biofortification) は種子に直接栄養素を加えるものであることが述べられている。つまり、収穫後に栄養素が加えられるのは biofortification ではなく、fortification のほうである。

問8 「第5段落によれば、著者は_____である可能性が最も高い」

正解は、イ「生物学的栄養強化の否定的影響をいくらか懸念している」。第5段落第6文の「生物学的栄養強化は現代の農業実践によって引き起こされる被害への対処ができないという事実に加えて、遺伝子組み換え(GM)食品の安全性は未解決のままである」が根拠である。他の選択肢の意味は、アが「IFPRIによって主張されているアプローチに賛同している」、ウが「遺伝子組み換え食品の安全性を示す明らかな証拠があると信じている」、エが「生物学的栄養強化は否定的傾向をひっくり返す可能性がある」である。

問9 「次のうち第5段落の [1] に入るのに最もふさわしいのはどれか」

正解は、ア「だが」。第5段落第4文で「IFPRIの予測によれば、現在の上昇傾向が続けば、10億人の消費者が2030年までに生物学的栄養強化によって生産された作物を食べているだろう」と述べられ、生物学的栄養強化による作物生産が今後伸びていくという肯定的側面が示されている。これに対して次の第5文では「これは良い知らせではない」と否定されていることから、[1]には逆接を示す接続副詞の however を入れるのがよい。

問10 「第6段落によれば、no-till farming は_____」

正解は、エ「20世紀半ばの出版物にさかのぼることができる」。第6段落第1文の「より安全で持続可能な解決策は『不耕起農業』である。これは、エドワード・フォークナーの1943年の著書『農夫の愚行』で初めて提唱された」が根拠となる。不耕起農業 (no-till farming) は土地を耕さない栽培方法のことである。土地を耕す従来の栽培方法はただ土壌を破壊するだけの、環境には有害な方法なので、表土に栄養分を混ぜ込むだけの栽培方法として不耕起栽培が考え出された。

問11 「最終段落で、incentivize に最も意味が近いのは_____である」

正解は、イ「～を促す」。他の選択肢の意味は、アが「～を報告する」、ウが「～を多様化する」、エが「～を流線型にする、～を合理化する」である。

問12 「本文は、_____ということを示している」

正解は、ア「不耕起農業を採用すれば、穀物の栄養価は高まるであろう」。第6段落第2文 “This involves growing crops without turning the earth, unlike tilling, which destroys microorganisms such as fungi and bacteria that are necessary for nutrient-rich soil” から tilling は栄養豊富な土壌に必要な菌類やバクテリアを破壊してしまう。それとは違う (unlike) 手法が “no-tilling” で土を掘り返さずに行う手法である。よって “no-tilling” は栄養素を破壊しない手法であるとわかる。イは第6段落第5文、ウは第7段落第2・3文、エは第4段落第3文以降にそれぞれ矛盾する。

問13 「本文に従って、選択肢の文が正しければ “T” を、誤りならば “F” をマークしなさい」

1. 「健康と生命力を保証するために、WHO は人々に5種類の異なったビタミンを摂取するよう推奨している」
正解はF。第1段落第2文の後半に“the consumption of at least five portions of fruits and vegetables daily”とあり、WHO は果物や野菜の摂取を推奨しているのであり、ビタミンに限定しているわけではない。
2. 「イラクリ・ロラツエの研究は、不耕起農業に関するエドワード・フォークナーの著書に影響を与えた」
正解はF。第6段落第1文に“A safe and more sustainable solution is “no-till farming,” first promoted by Edward Faulkner in his 1943 book, Ploughman’s Folly.”とあり、エドワード・フォークナーが最初に提唱したものであるから、フォークナーが誰かに影響を与えたのであって、フォークナーが誰かから影響を受けたのではない。また、第2段落第3文に“Trakli Loladze”が出てくるが、彼は“junk food effect”について述べているのであり、“no-till farming”には言及していない。
3. 「栄養分に基づいて生産した果物や野菜の代金を農業従事者に支払うのは、現代の習慣である」
正解はF。選択肢3は最終段落第1文にある Steve McGrath が提唱している手法である。同段落第2文で“Under the current agricultural model, farmers are paid per ton of produce”とあり、現代は栄養分ではなく生産高で支払いが行われていることがわかる。
4. 「米国の約5分の1の農場で、2017年は不耕起農業で穀物が生産された」
正解はT。第6段落第4文に“High short-term costs of acquiring this equipment is one reason, as of 2017, no-tilling farming made up only 21% of cultivated land in the U.S.”とある。2017年米国では21%の耕地を不耕起農業が占めている。21%とは約5分の1なので、本文と合致する。

2

- 問1. エ where I told you to
主文の“Did you put it~?”は文の要素として欠けるところがないことから、関係副詞 where が導く副詞節が入り、「~ところに」という意味になると予想できる。文末の to は代不定詞で“to put it”を表している。
“I need my textbook for my chemistry assignment. Did you put it where I told you to?”
「私は化学の課題のために自分の教科書が必要です。私が言ったところに置きましたか」
- 問2. エ of
不定詞の意味上の主語は for + **名詞** で表現するが、仮主語 it の補語の形容詞が人の性質や性格を表す場合は of + **名詞** とする必要がある。brave は「勇敢な、勇気のある」という意味でありエ. of を選ぶ。
“It’s brave of you to hang glide from there!”
「あなたがそこからグライダーで飛ぶなんて勇敢だね」
- 問3. エ too hot for me to drink
<too ... (for A) to do ~> で「あまりにも…すぎて (A には) ~できない, (A が) ~するには…すぎる」という意味である。
“That coffee smells great, but I think it’s still too hot for me to drink.”
「あのコーヒーの香りは素晴らしいが、まだ私には熱くて飲めないと思う」
- 問4. ウ there being
imagine は不定詞句ではなく、動名詞句を目的語とする。想像する内容は「~がある」という意味が予想でき、there is 構文を動名詞句としたウ. there being を選ぶ。
“No one imagined there being such beautiful waterfalls nearby; there was no mention of them in the guidebook.”

「そのような美しい滝が近くにあるなんて誰も想像していなかった。ガイドブックもそれには触れていなかった」

問 5. ア passing

<have no trouble *doing*> は「～するのに苦労しない」という意味で、trouble の後ろには、動名詞句を入れる。

“After living in Mexico for only a few years, his Spanish was excellent, and he had no trouble passing as a native speaker.”

「メキシコにほんの数年間住んだだけで、彼のスペイン語は素晴らしく、ネイティブスピーカーとして何の問題もなく通用した」

問 6. エ to you about

<speak to ... about ~> で「…(人)に～のことについて話す」という意味。本文では、目的格の関係代名詞が省略されている。

“This is the magazine I spoke to you about. Are you still interested in the article?”

「これが私があなたに話していた雑誌です。あなたはまだその記事に興味がありますか」

問 7. ウ had

<By the time S' V'> の副詞節内が過去形で表現されており、主文の動作がその過去のある時点よりもさらに前から発生していることを示す場合、主文の時制は過去完了形となる。

“By the time I realized that my wallet was missing, I had gone quite a distance already.”

「財布がなくなっていることに気づいた時には、私はもうかなりの距離を進んでしまっていた」

問 8. イ that

接続詞 that が導く名詞節である “that I can retire early” が but 以下の文の主語となっている。

“It's true that I've worked hard, but that I can retire early is thanks to you.”

「確かに私は一生懸命働いたが、私が早期退職できるのはあなたのおかげだ」

問 9. イ marry

marry は、「～と結婚する」という他動詞である。

“Olivia finally agreed to marry Harry after she'd finished her PhD.”

「博士号を取得した後、オリビアはついにハリーと結婚することに同意した」

問 10. ウ perfected

空所に入れることができるのは動詞であり、副詞であるイ. perfectly と名詞であるエ. perfection は除外される。Susan は三人称単数のため、現在形で使用する場合、perfects となる。したがって過去形であるイ. perfected を選ぶ。

“After several decades trying and failing to recreate her grandmother's recipe, Susan finally perfected it.”

「何十年も祖母のレシピを再現しようとし試行錯誤し、スーザンはついにそれを完成させた」

3

問 1.ウ	<u>jeopardized</u>	「～を危険にさらす」	= threatened
問 2.エ	<u>emerged as ~</u>	「～として現れる」	= were revealed to be ~
問 3.ア	<u>inquiries</u>	「質問、疑問」	= questions
問 4.ウ	<u>deficiency</u>	「不足（額）」	= lack
問 5.イ	<u>painstakingly</u>	「苦労して、慎重に」	= carefully
問 6.エ	<u>ruin</u>	「～を損なう、～を台無しにする」	= spoil
問 7.イ	<u>under the weather</u>	「体の具合がよくない」	= unwell
問 8.ア	<u>eloquent</u>	「雄弁な」	= articulate
問 9.イ	<u>out of the blue</u>	「思いがけなく、突然」	= unexpectedly

4

- 問1. イ 「デニースが『Wi-Fi が “on the blink” だ』と発言しているが、それはおそらく_____という
ことを意味している」
4つ目の Ann の発言第 2, 3 文に “~, but we can’t see you. Is your camera on?” とある。この部分からデニースの通信に何かしらの障害が起こっていることがわかる。 malfunctioning とは「機械などがうまく機能しない」という意味。
- 問2. ウ 「対話によれば、正しいのは次のうちどれか」
4つ目の Denise の発言第 4, 5 文に “And that way she can buy herself something she actually wants. She’d love that!” とあり、「それに、そうすれば彼女は本当に欲しいものが買えるしね。彼女もきっとそれを気に入るよ」と発言している。この部分からデニースは母親がギフトカードを受け取ると喜ぶと考えていることがわかる。
- 問3. ア 「対話によれば、ここの人たちは_____である」
2つ目の Anne の発言第 2 文に “It’s 8:00 in the morning here, ~” とあり、3つ目の Brian の発言第 3 文に “It’s 7:00 p.m. here, ~” とある。また、2つ目の Charlie の発言第 2 文に “It’s midnight here.” とあり、3つ目の Denise の発言第 2 文に “~, it’s five o’clock, ~” とある。これらの部分からこの会議に参加している全員が違う時間帯で暮らしていることがわかる。
- 問4. イ 「対話が終わった直後に起こりそうなことは何か」
2つ目の Charlie の発言第 2 文に “I’ve got tennis bright and early tomorrow, so I need to get a decent night’s sleep.” とある。この部分からチャーリーはこの会議が終わったあとすぐに寝ることが読み取れる。
- 問5. エ 「対話によれば、会議について正しいことは何か」
1つ目の Nadine の発言第 2 文に “~, but we were able to get the larger conference hall to hold the meet-and-greet and to provide space for the retailers who have products to show.” とあり、小売業者の製品販売が会議の目的であることがわかる。
- 問6. エ 「対話によれば、_____である」
2つ目の Monique の発言第 2, 3 文に “I’ve managed to get Professor Simpson on board to give the keynote speech and have finalized the other twenty presenters with Jared. I’ll be e-mailing the acceptance letters this evening.” とある。この部分からモニックがこれから発表者たちに誰が選ばれたか通知することがわかる。
- 問7. ア 「ジョージが “an ace up your sleeve” と発言しているが、おそらく_____を意味している」
4つ目の George の発言第 2, 3 文に “The main problem is that our website looks like something from the 90s. Nadine, you’re smiling; do you have an ace up your sleeve?” 「主な問題は、私たちのウェブサイトが 90 年代のものみたいに見えることなんだ。ナディーン、笑っているけど、 an ace up your sleeve でもあるの」とある。その質問に対して直後の 4 つ目の Nadine の発言第 1 文で “I do!” 「あるわ」と返答しており、この部分から an ace up your sleeve が問題の解決策ということが推測できる。 an ace up one’s sleeve は「奥の手、切り札」という意味。
- 問8. イ 「対話によれば、次のうち最後に起こると予想されるのはどれか」
5つ目の Monique の発言第 4 文に “George, can you finish up the schedule and the press release and send them to me by the end of next week?” とあり、この部分からスケジュールとプレスリリースを確認するのが来週末とわかる。また、同発言第 2 文に “We’ll need the registration website updated before the end of the month.” とあり、この部分から登録サイトのアップデートの完了は月末だと

わかる。次に、2つ目の Monique の発言第3文に “I’ll be e-mailing the acceptance letters this evening.” とあり、この部分から発表者への受諾通知をメールで送るのが今夜ということがわかる。最後に、1つ目の Nadine の発言第1文に “We have the hall now, ~” とあり、この部分からすでにカンファレンスホールは確保していることがわかる。よって、選択肢の中で最後に起こるのはイである。

5

問1 エ 「様々な通貨の形態」について。冒頭の4で「通貨には様々な形態が古代文明の時代から存在したことが書かれている。2の冒頭部分の “these society” が4の「古代文明」を指しており、“The earliest forms ~” 以下で「最古の貨幣の具体例」が登場する。したがっての4 → 2の順序となる。次に3において「中国に紙幣が導入されたのが11世紀になってからであること」、1において「近年になってデジタル通貨が登場したこと」が書かれており、時の流れから判断して3 → 1となる。また3が過去形、1が現在完了形で書かれているため時制的にも3 → 1の流れが妥当。よって4 → 2 → 3 → 1が正解。

問2 ウ 「芸術家ミケランジェロの功績」について。冒頭の4では「ルネサンス期のフィレンツェにおいてミケランジェロが彫刻の世界に革命を与えた」ことが述べられている。1の “his genius” はミケランジェロの才能のことであるため4 → 1の流れが妥当。2の冒頭 “this masterpiece” が差すものが4に存在しないことも解答を出すヒントになる。3の “his iconic works” は1の “creations that left an indelible mark on art history” を指すので1 → 3の順序となる。2の “this masterpiece” が3の “the statue of David” のことを指している。よって4 → 1 → 3 → 2が正解。

問3 エ 「量子力学における絡み合い」について。冒頭の3で「量子力学の分野において絡み合いとして知られる現象が私たちの従来の現実の認識の仕方に異議を唱える」とある。4においてはその絡み合いの現象を “a peculiar connection that occurs between particles when they become intertwined” 「粒子が相互に絡み合うときに生じる特異な結びつき」と定義しており、entanglement の説明になっているため3 → 4の順序となる。2の “this connection” は4の “a peculiar connection” を指すため4 → 2と決まる。1の “The results of this research” は2の “scientific experiments” の結果のこと指している。よって3 → 4 → 1 → 2が正解。

問4 ア 「バタフライ効果」について。冒頭の3ではバタフライ効果を “illustrates how small changes in initial conditions can lead to vastly different outcomes in complex systems” 「複雑なシステムにおいて、初期条件におけるごくわずかな変化がどのようにして大きく異なる結果をもたらすのかを説明する」とある。1の “it has become a cornerstone of chaos theory” 「それはカオス理論の土台となった」の it は3の “The butterfly effect” を指すので3 → 1の順序となる。2の “His idea” は1の “Edward Lorenz” の考えのことであるため1 → 2の順序となる。さらに2では “His idea reveals the interconnectedness ~” 以下で「彼の考えは出来事相互の繋がり小さな乱れが時間の経過とともに増幅される現象を明らかにする」とある。この箇所が4冒頭の “this concept” が指す内容である。よって3 → 1 → 2 → 4が正解。

6

(1) ウ 空所(1)の前後を読むと、2021年のデータは5か国すべてで売り上げの伸びを示しているが、そのうち世界平均よりも売り上げが高い国がいくつあるかが問われているのがわかる。2021年の世界平均は2.5%なので、それよりも高い国はA国、B国、C国の3つである。

- (2) ウ 空所(2)の前後を読むと, “the following year” つまり 2022 年に, E 国の売り上げの伸びは B 国の売り上げの伸びの何倍を記録したかが問われているのがわかる。棒グラフを見ると, 2022 年の B 国の数値は 4.4%であるのに対して, E 国は 2.2%であることから, E 国は B 国の 2 分の 1 倍, つまり半分であることがわかる。
- (3) イ 空所(3)の前後を読むと, 2021 年から 2024 年の 4 年すべてにおいて, 売り上げの伸びが世界平均を上回った国はどこかが問われているのがわかる。棒グラフを見ると, 4 年すべてにおいて世界平均を上回っているのは, B 国と C 国の 2 つしかない。
- (4) エ 空所(4)の前後を読むと, 世界平均を下回った国が 3 つあった年はいつなのかが問われているのがわかる。2021 年の世界平均 2.5 を下回った国は 2 つ, 2022 年の世界平均 2.7 を下回った国は 2 つ, 2023 年の世界平均 3.1 を下回った国は 2 つ, 2024 年の世界平均 3.4 を下回った国は 3 つである。したがって 2024 年が正解である。

7

- (1) “The amount of gold in his possession, at today’s price, ~”
 「彼の保有していた金の量を, 今日の価格で換算すると, ~」
 <at today’s price> 「今日の価格で換算すると」。
 “~ would make his net worth far greater than that of any modern billionaire.”
 「~彼の純資産は現代のどの億万長者の(純)資産よりもはるかに多いだろう」
 make O C の構造に注意。<net worth> 「純資産」。<far greater> 「はるかに」 far は比較級 greater を強めている。that は “net worth” を指す。
- (2) “Had his expedition reached its destination, ~”
 「彼の探検隊がその目的地に到着していたならば, ~」
 expedition 「探検隊」。“Had his expedition reached ~” は, 仮定法過去完了。文頭 if が省略されて倒置が起こっている。its は “his expedition” を指す。
 “~, there is no knowing how differently the history of the world might have unfolded.”
 「世界史がどれほど異なる形で展開していたのかを知るすべはない」
 <there is no doing ~> 「~することはできない」。how 「どれほど」, unfold 「~を展開する」。

8

- (1) 「しかしながら, ~」 However, ~ / But ~ など。
 「長い間眠ること」 long hours of sleep / long sleep など。
 「症状」 a symptom / a sign など。
 「健康不良」 poor health / ill health / bad health など。
 「~というよりむしろ…」 … rather than ~ / not so much ~ as … など。
 「原因」 a cause / a factor など。
 「結果」 a result / a consequence / an effect など。
 「~であると言える」 it could be said that ~ / indicating that ~ など。
- (2) 「これは~ためである」 This is because ~ / The reason for this is ~ など。
 「継続的な睡眠不足」 continuous sleep deprivation / consistent lack of sleep など。
 「体重増加」 weight gain / a gain in weight / (an) increase in (body) weight など。
 「~と関係している」 be associated with ~ / be related to ~ / have something to do with ~ / have relation to ~ など。

「従って、～」	therefore, ~ / thus, ~ / accordingly, ~ など。
「ダイエットをしようとしている人々」	those who are trying to go on a diet / those who plan to go on a diet など。 下線部(2)の直前に“those who are on diet” 「ダイエットをしている人々」という表現がある。
「睡眠習慣」	sleep habits / sleeping habits など。
「できることをする」	do what they can (do) / take steps など。
「～するのが賢明であろう」	it would be sensible to do ~ / it would be advisable to do ~ / it makes sense to do ~ など。

講評

- | | | |
|------------|-------|--|
| 1 [長文内容一致] | (標準) | 「栄養価を落とさない農作物の生産方法」に関する英文。内容、設問ともに特に難しいところはない。しっかりと得点したい。 |
| 2 [文法四択] | (標準) | 典型的な出題内容で、しっかりと学習していれば得点しやすい。 |
| 3 [同義語選択] | (標準) | 概ね基本的な単語や表現の意味が問われている。内容から類推しやすい。 |
| 4 [会話] | (標準) | 前半は「母親のプレゼントを決めるため」のオンライン会議。後半は「大規模な交流会のため」の会議。各設問の選択肢をしっかりと読み込む必要がある。 |
| 5 [文整序] | (易) | 指示語や代名詞を基に判断すれば容易に答えを出せる設問が多い。 |
| 6 [図・グラフ] | (やや易) | 「5つの国の小売業の売り上げ」に関する棒グラフを正確に読み取る問題。 |
| 7 [和訳] | (標準) | 「マリ帝国の大航海」に関する英文。内容の把握は難しくない。仮定法の知識が求められる。 |
| 8 [英訳] | (やや易) | 「睡眠と健康」に関する英文。典型表現や医療系の語彙の知識があれば素直に訳せる。文中に利用できる表現もいくらかある。 |

大問構成、問題量及び難易度のいずれも例年並み。目標は75%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校 **メビオ**
☎0120-146-156 <https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校
heart of medicine **YMS**

☎03-3370-0410
<https://yms.ne.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



諦めない受験生をメビオは応援します！

医学部後期入試
ガイダンス **参加無料**

2/11 (火・祝)

14:00～14:30 医学部進学予備校メビオ校舎

詳細やお申込は
こちらから



私立医学部 **2025年**
大学別後期模試 **入試対策**

- | | |
|------|------------|
| 2/13 | 近畿大学医学部 |
| 2/19 | 金沢医科大学 |
| 2/20 | 昭和大学医学部 |
| 2/23 | 聖マリアンナ医科大学 |

詳細やお申込は
こちらから



医学部進学予備校 **メビオ** フリーダイヤル ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。
【受付時間】9:00～21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分